

＜ 合歡のうた ＞

— 子どもの四季 —

「おはようございます」ほぼ毎朝緑門で三三五五に登園して来る子ども達を迎え「行ってらっしゃい」と後背を見送りつつ園庭に目を転じると一人ひとりの子ども達の成長がダイレクトに届きます。

- 友達と交わす挨拶、タッチ、あそびの約束と鼻歌まじりでルンルン…と余裕でしょうか？きびきびとした会話や動作が飛びかいます。
- 年明けから盛んになった一人縄とび、大縄とびも日毎に楽しむ子が増えピョ～ンピョ～ンと大空高くリズムカルにジャンプする姿が伸びやかです。年長、年中だけでなく時に年少さんが真似ていることも…。身体も一まわり大きくなり生活様式が変わった賜でしょうか？足が長くスタイル満足!! うらやましい限りです。
- ひよこ組さんも三学期からは幼稚園タイムで始動開始。少、中、長さんの間をぬってジグザグ、カラスベリ台、三輪車、ポッポ、お家等から、オレンジ色のクラス帽が楽し気に見え隠れ…。
- 泣いている子、困り顔で佇む子、転んだ子、言い争ってる子（ケンカかな？）通りすがりの出来事に声を掛ける、なだめる、世話をする等自分の事以外にも心を寄せられるようになりました。

進級、就学を目前に浮き浮き、チョッピリ ハラハラ ドキドキでしょうか？

春 夏 秋 冬

子どもの四季は目を見張る成長で駆け巡っているようです。

